

進行がん患者に対する神経筋電気刺激療法の実施効果 -実施率と有害事象に関する予備的研究-

1. 対象者：18 歳以上の進行がん患者
(局所進行性または組織学的、細胞学的もしくは放射線学的転移の証拠がある事)
2. 目的としては、がん患者への NMES 複合プロトコル実施(低周波 10Hz、高周波 50Hz)に向け、NMES の安全性と、通常の運動療法と比較した受け入れ状況を確認します。また、がん患者の骨格筋萎縮に対する NMES の予防効果を検証します。
3. 入院中の進行がん患者の大腿四頭筋に対して、NMES(周波数：50Hz)を 2 週間実施します。主要アウトカムは各群における NMES 実施率と有害事象(CTCAEver5.0)とします。副次アウトカムは膝伸展筋力、大腿四頭筋筋厚、5 回立ち上がりテスト、Timed Up and Go Test とします。等尺性膝伸展筋力はハンドヘルドダイナモメーター、大腿四頭筋筋厚は超音波画像診断装置で測定を行い、image J を使用して詳細な評価を実施します。患者割付は運動療法群と運動療法+NMES 群をランダムに実施し、研究参加者の恣意性を排除します。
4. 研究参加される患者様には、研究内容を十分に説明し同意書を頂きます。研究から得られた情報は、研究のみに使用します。研究結果は院内の研究発表や学会で発表することがありますが、個人が特定されるような情報を公表することは決してありません。本調査へのご協力をお引き受け頂いた後も、患者様に不都合が生じた場合は、いつでも協力の同意を撤回することができます。
5. 利益相反関係については該当ありません。

<連絡先>

研究実施者：中西 和敏 所属施設：社会医療法人有隣会 東大阪病院 職業：理学療法士

住所：〒536-0005 大阪府大阪市城東区中央 3 丁目 4-32

TEL：06-6939-1121(代表) TEL/FAX：06-6933-8133(直通)